

2026年3月期第3四半期連結決算に関する 補足説明資料

証券コード：6745

2026.02.04

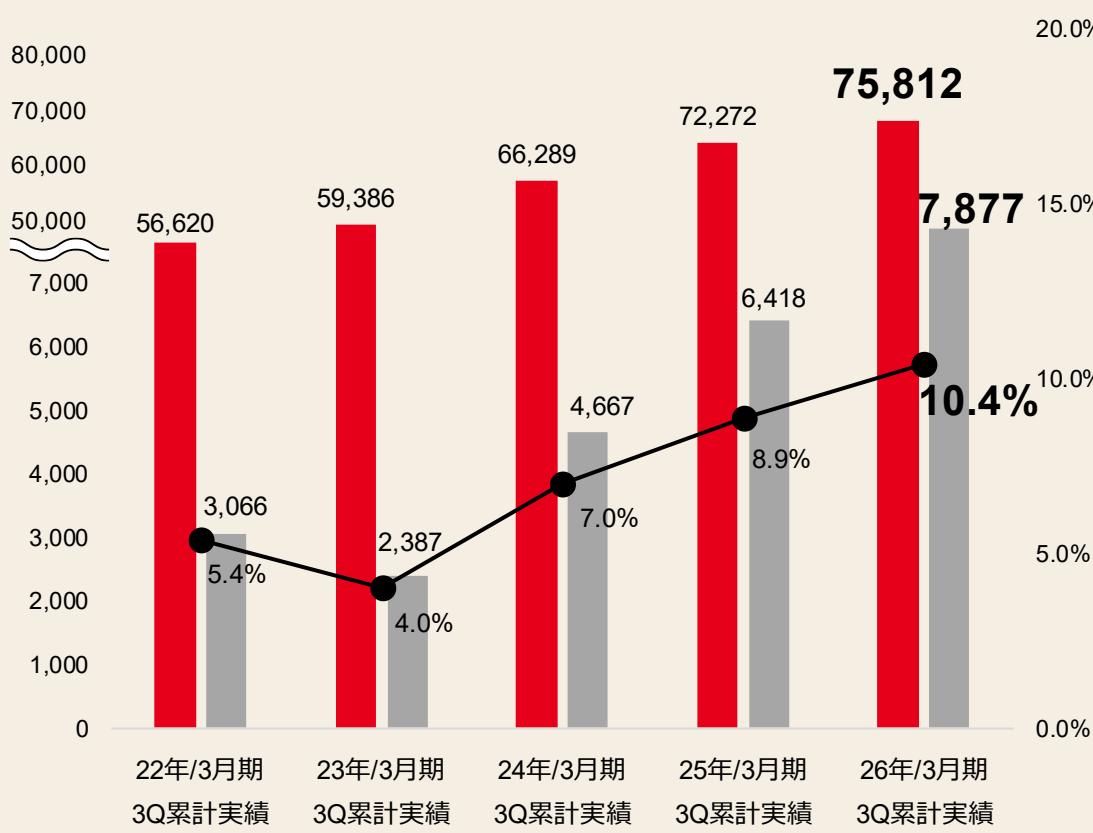


2026年3月期第3四半期 連結業績概要

決算ハイライト

連結売上高・営業利益は前年同期比で増収増益。収益性の改善が進み営業利益率は10%超へ上昇
注力事業であるストックビジネス、海外売上高も増収となり、全セグメントで増収増益を達成

連結売上高・営業利益・利益率



セグメント別損益

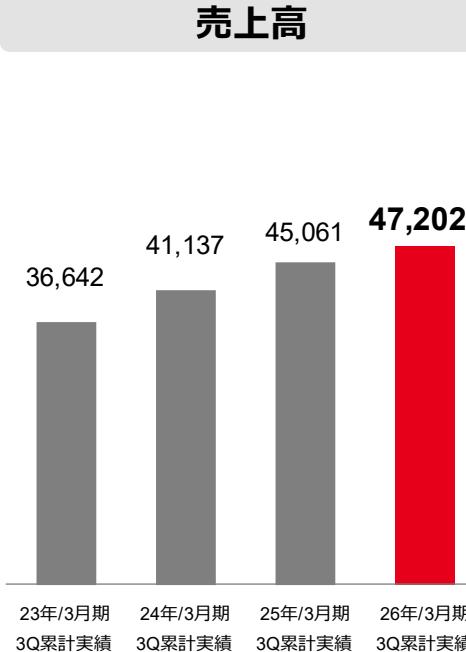
(百万円)	売上高	対前年同期比		利益	対前年同期比	
		増減額	増減率		増減額	増減率
■火災報知設備	47,202	2,141	4.8%	7,275	1,045	16.8%
■保守	15,703	894	6.0%	3,465	85	2.5%
■消火設備	8,329	149	1.8%	1,439	312	27.7%
■防犯設備	4,576	354	8.4%	421	135	47.2%
連結合計	75,812	3,539	4.9%	7,877	1,458	22.7%

主要指標

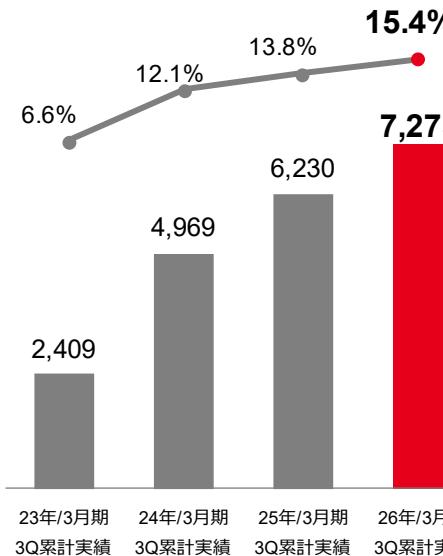
(百万円)	売上高／構成比・比率	対前年同期比	
		増減額	増減率
ストックビジネス（保守+リニューアル） 売上高	32,980	1,170	3.7%
国内売上高に占めるストックビジネス構成比	57.5%	0.0pp	-
海外売上高	18,414	1,465	8.6%
連結売上高に占める海外比率	24.3%	0.8pp	-

業績推移(百万円)

売上高



セグメント利益・利益率



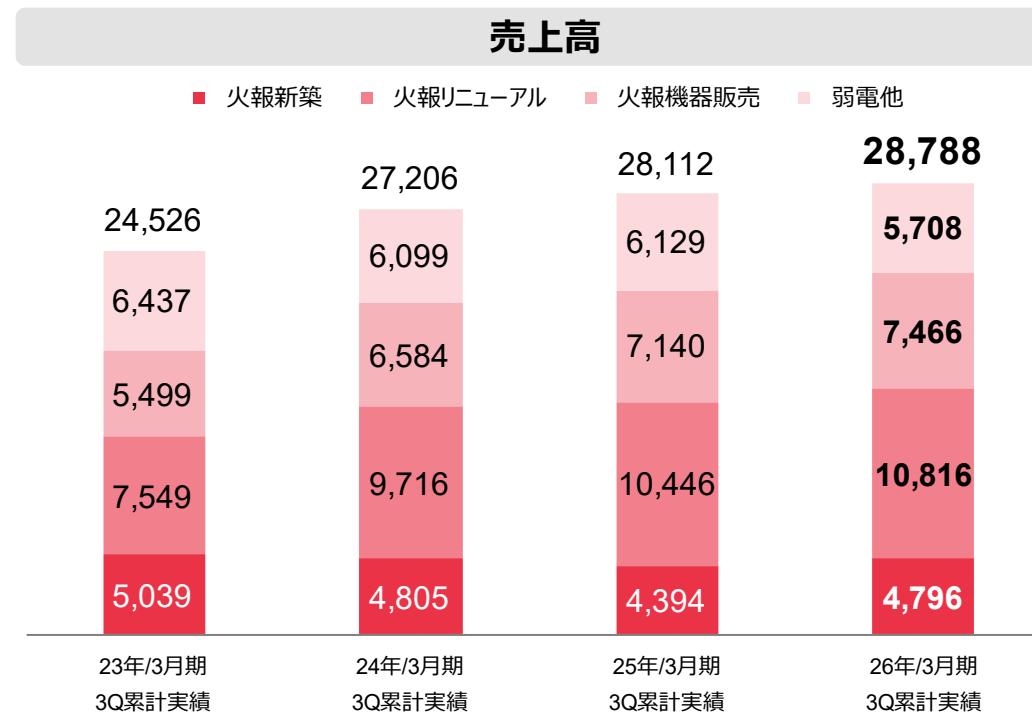
事業環境

- | | |
|----|--|
| 国内 | <ul style="list-style-type: none"> 首都圏を中心とした老朽ビルの建て替え、駅周辺の大型再開発の需要が堅調。 リニューアル市場においては設備更新時期を迎える物件需要が順調に拡大。 建設業界全体の人手不足による工期延長リスクは継続。 |
| 海外 | <ul style="list-style-type: none"> グローバルの市場成長率は国内よりも高い水準が続く。 地域別ではアジアで高い成長を見込む。都市化の進展が市場を牽引。 |

営業利益増減要因分析



業績推移(百万円)



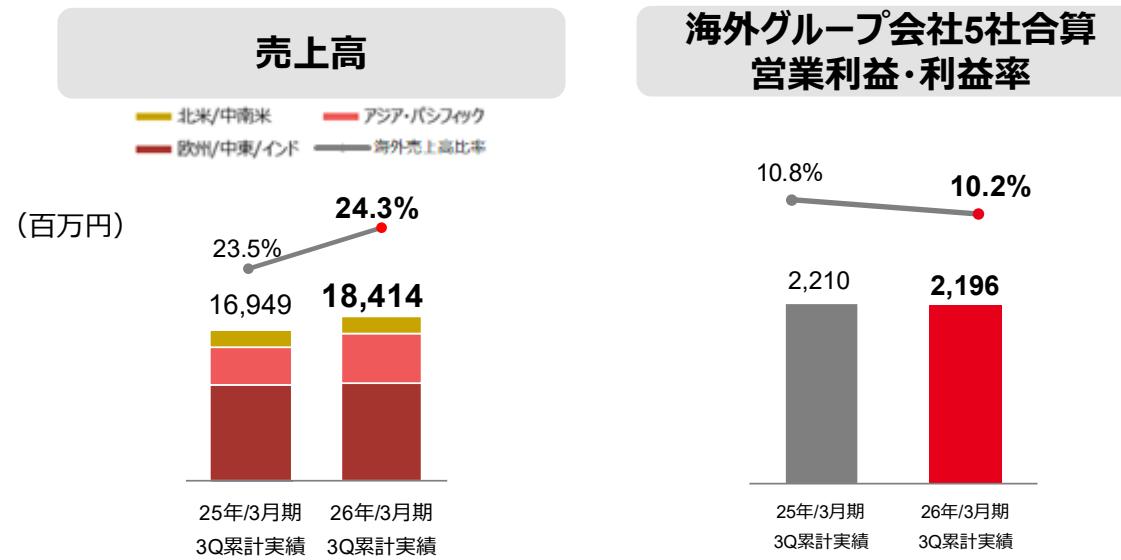
(百万円)	23年/3月期 3Q累計実績	24年/3月期 3Q累計実績	25年/3月期 3Q累計実績	26年/3月期 3Q累計実績	対前年同期比 増減率
国内売上高	24,526	27,206	28,112	28,788	2.4%
火報新築	5,039	4,805	4,394	4,796	9.1%
火報リニューアル	7,549	9,716	10,446	10,816	3.5%
火報機器販売	5,499	6,584	7,140	7,466	4.6%
弱電他	6,437	6,099	6,129	5,708	-6.9%
火報工事付構成比					
火報新築	40.0%	33.1%	29.6%	30.7%	
火報リニューアル	60.0%	66.9%	70.4%	69.3%	

※火報リニューアル売上高について、2025年3月期より連結まで対象を拡大する見直しを行っております。
なお、24/3月期の実績については、見直し後の算出式に基づき作成したものを記載しております。

ポイント

- 新築は採算性や施工キャパシティを考慮した計画的な受注活動を推進。選別受注による採算性の改善や追加受注獲得により伸長。
- 機器販売は代理店、販売店との協業施策により、リニューアル関連の販売が伸長。
- リニューアルは建物ライフサイクルに沿った計画的な受注活動が順調に推移したことにより伸長。

業績推移(百万円)



(百万円)	25年/3月期3Q累計		26年/3月期3Q累計		対前年同期比 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
海外合計	16,949	100.0%	18,414	100.0%	8.6% (8.4%)
北米/中南米	2,002	11.8%	1,999	10.9%	△0.2% (2.5%)
アジア・パシフィック	4,278	25.2%	5,455	29.6%	27.5% (29.3%)
欧州/中東/インド	10,668	63.0%	10,959	59.5%	2.7% (1.1%)
海外売上高比率	23.5%		24.3%		0.8pp
為替レート (円/USD)	152.64		148.71		-
為替レート (円/GBP)	195.50		198.97		-

※カッコ内の数値は為替影響額を除いた値を示しています。

地域別売上高ポイント

北米/中南米

- 本地域は計画通りに推移。

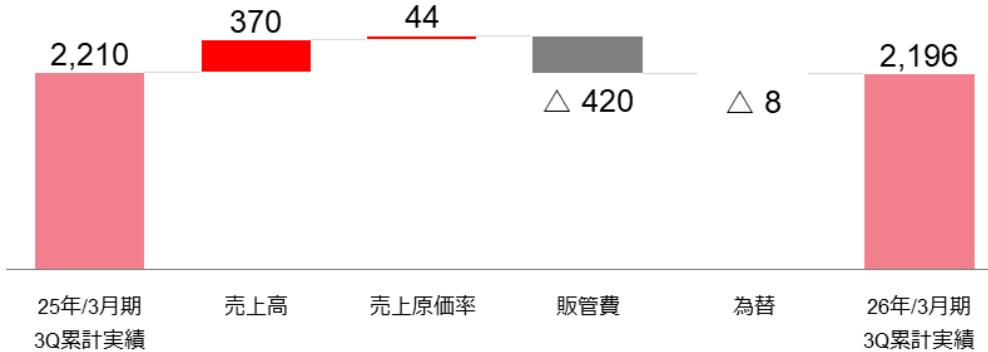
アジア・パシフィック

- 主力地域のベトナムではシステム販売が好調に推移。
- 建設需要が増加するバッテリーエネルギー貯蔵システム市場への販売増が大幅増収に寄与。

欧州/中東/インド

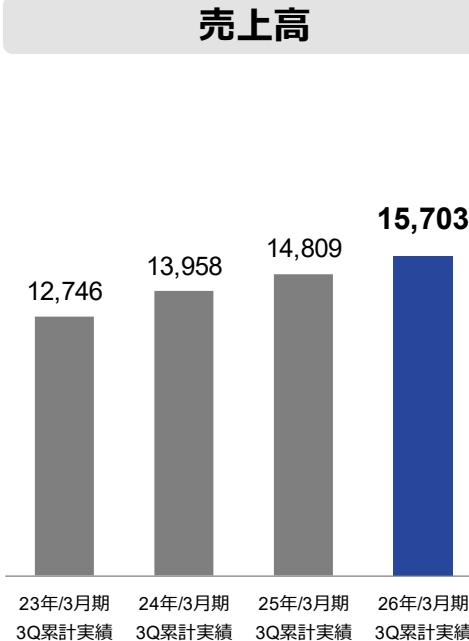
- 本地域の主要販売先である英国を含む欧州は全般的に堅調に推移。
- 中東の政情不安のリスクは引き続き注視。

営業利益増減要因分析

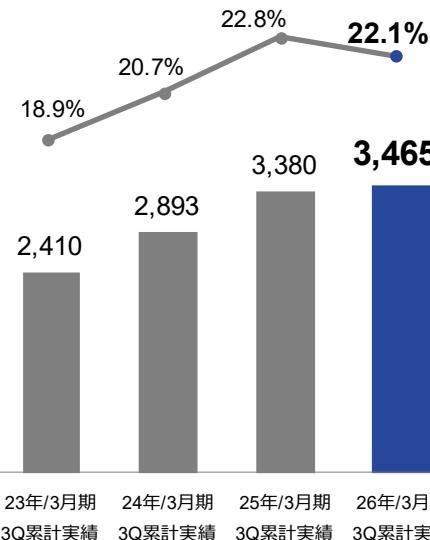


業績推移(百万円)

売上高



セグメント利益・利益率



ポイント

事業環境

- 保守の営業対象となる防火対象物の件数は年々増加傾向。
- 建物の大規模化・システム機能の高度化により専門的な対応力を持つメーカー点検の需要が高まっている。

売上高

- 採算性を基準とした一部契約の見直しを継続。契約単価上昇および新規契約率上昇により保有高を維持。
- 整備工事は定期交換の積極的な提案施策の効果により伸長。消火設備の整備工事取り込みにより増収。

セグメント利益

- 積極的な人的投資を実施したことにより、営業利益率は一時的に停滞。整備工事において提案型営業の促進により収益性の改善に注力。

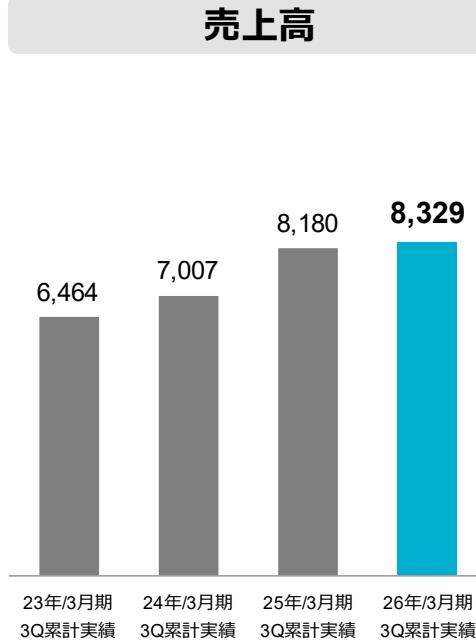
営業利益増減要因分析



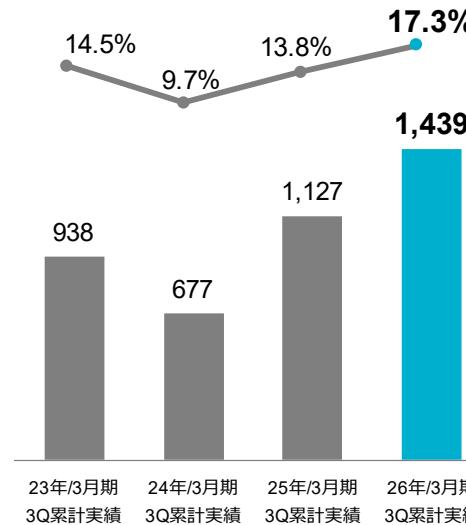
(百万円)	23年/3月期 3Q累計実績	24年/3月期 3Q累計実績	25年/3月期 3Q累計実績	26年/3月期 3Q累計実績	対前年同期比 増減率
売上高	12,746	13,958	14,809	15,703	6.0%
点検	8,158	8,384	8,519	8,682	1.9%
整備工事	4,588	5,573	6,289	7,020	11.6%
セグメント利益	2,410	2,893	3,380	3,465	2.5%

業績推移(百万円)

売上高



セグメント利益・利益率



ポイント

事業環境

- 一般消火設備は、大規模建物の増加に伴い、新築需要が継続。
- トンネル防災設備は、リニューアル需要が一定量あり。

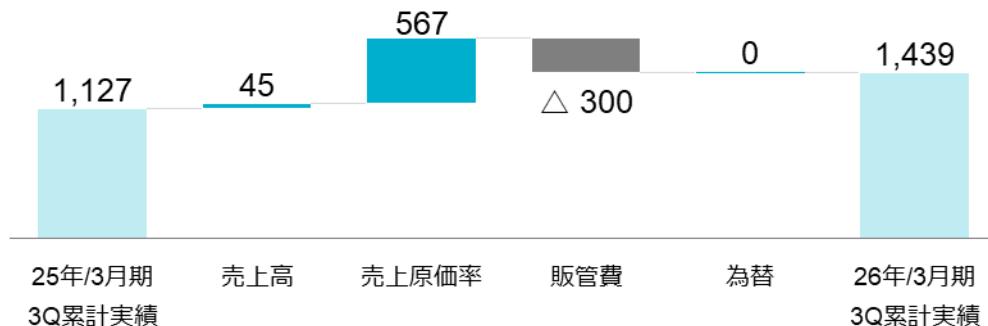
売上高

- 一般消火設備は増収推移、通期は計画通りを予想。
- トンネル防災設備は施工キャパシティを考慮した選別受注の影響により減収。

セグメント利益

- 採算性重視の受注活動により売上原価率が改善。

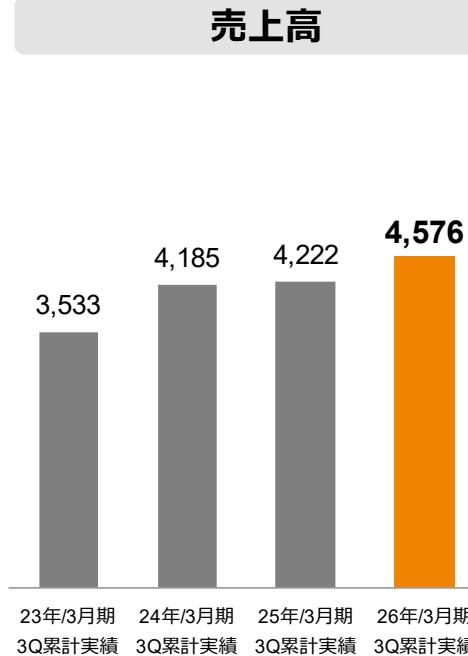
営業利益増減要因分析



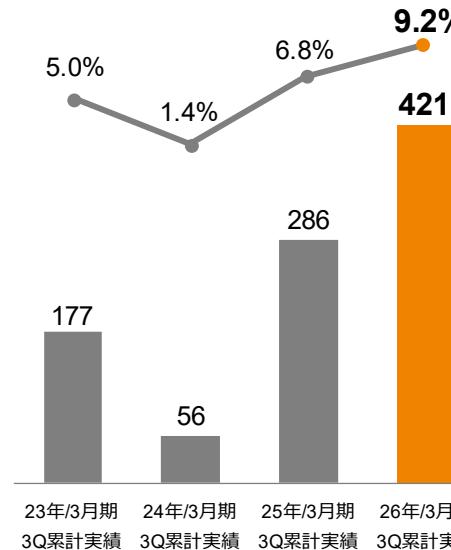
(百万円)	23年/3月期 3Q累計実績	24年/3月期 3Q累計実績	25年/3月期 3Q累計実績	26年/3月期 3Q累計実績	対前年同期比 増減率
売上高	6,464	7,007	8,180	8,329	1.8%
一般消火	5,772	5,277	6,454	7,132	10.5%
トンネル防災	691	1,729	1,725	1,197	△30.6%
セグメント利益	938	677	1,127	1,439	27.7%

業績推移(百万円)

売上高



セグメント利益・利益率



ポイント

事業環境

- 国内市場は監視カメラやアクセスコントロールを中心とした成長が継続する予想。
- 無人化施設の増加や業務効率化等の社会変化を受け、セキュリティ関連技術を活用したDXシステムやソリューション領域が拡張している。

売上高

- 入退室管理システムは、竣工後に保守や改修工事につながる物件の選択受注の成果により順調に推移。
- セキュリティOEM部門は納期正常化により売上回復。

セグメント利益

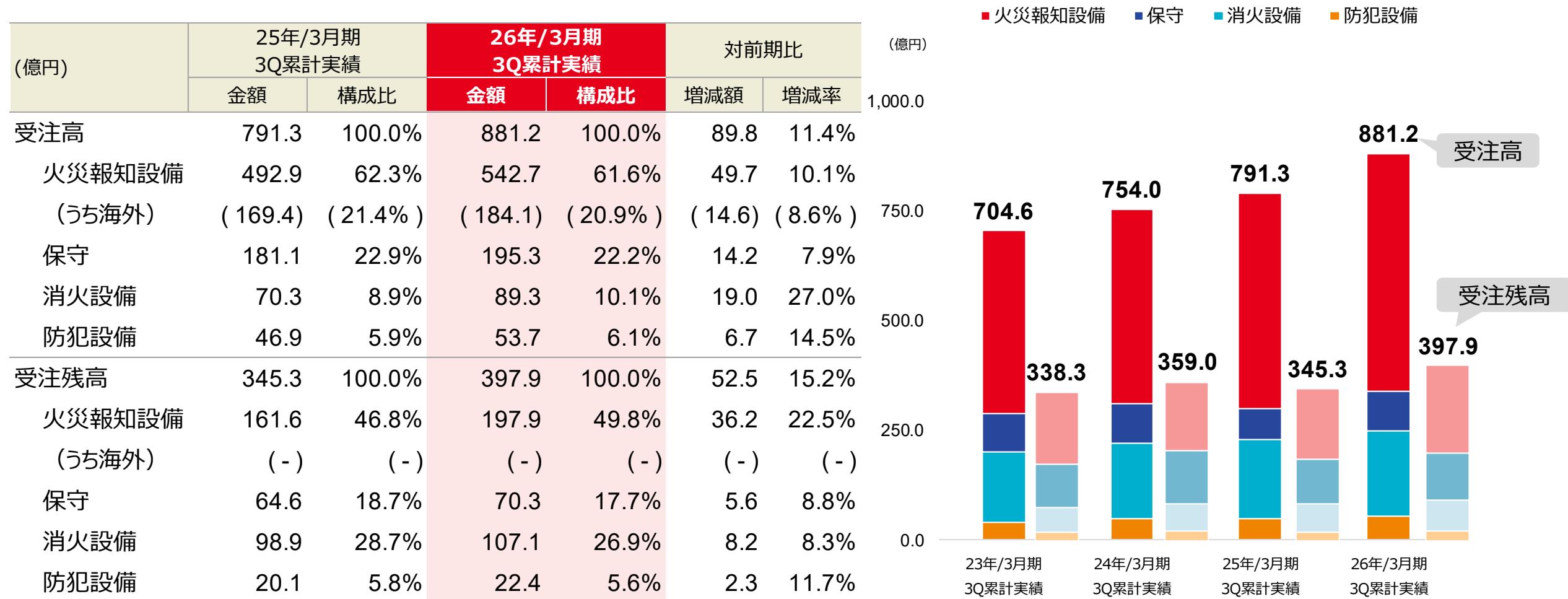
- 製品部材コスト増の影響を受けるも売上伸長により、増益。

営業利益増減要因分析



(百万円)	23年/3月期 3Q累計実績	24年/3月期 3Q累計実績	25年/3月期 3Q累計実績	26年/3月期 3Q累計実績	対前年同期比 増減率
売上高	3,533	4,185	4,222	4,576	8.4%
アクセス	2,478	2,579	2,961	3,208	8.3%
セキュリティOEM	1,054	1,606	1,260	1,368	8.6%
セグメント利益	177	56	286	421	47.2%

受注高・受注残高ともに全セグメントにおいて前期比で増加。第3四半期累計としては7期連続で受注高が増加。
火災報知設備では、国内における受注単価上昇に加えて、海外の伸長により受注高が増加。



Appendix

火災報知設備を軸に、建物内の安全・安心に貢献する各種ソリューションをトータルで提供

海外事業の売上高が24.3%を占め、増加傾向が続く

防犯設備

防犯設備の製造、販売、施工

- ・入退室管理システム
- ・鍵管理システム
- ・電気錠制御システム、他



消防設備

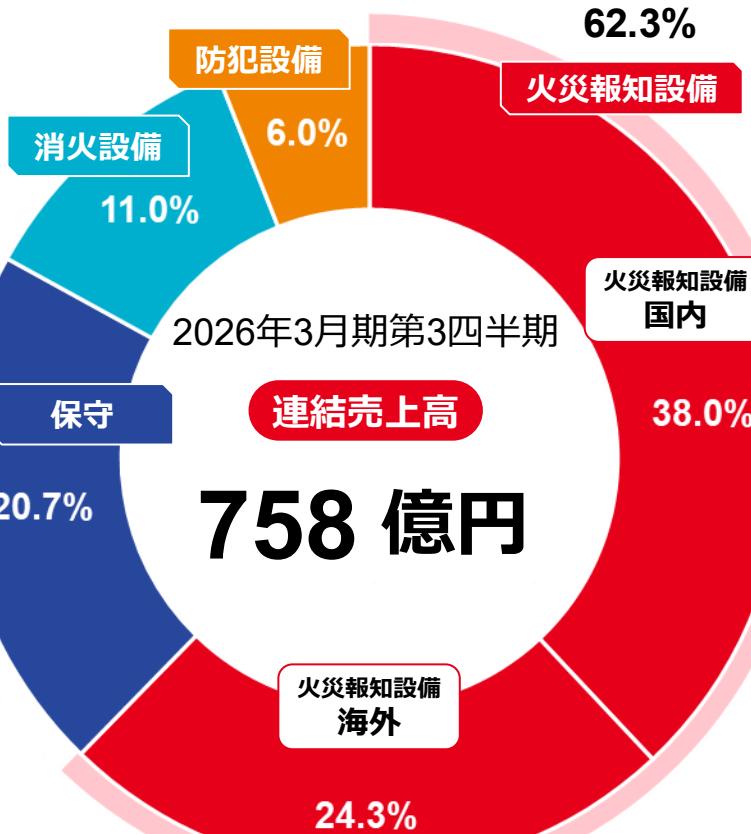
消防設備の製造、販売、施工

- ・スプリンクラー設備
- ・放水銃システム
- ・屋内・屋外消火栓設備、他



保守

2026年3月期第3四半期
連結売上高
758 億円



火災報知設備

火災報知設備の製造、販売、施工

- ・自動火災報知設備
- ・非常警報設備
- ・火災通報装置
- ・超高感度煙監視システム、他

国内向け

海外向け



保守

防災設備に係る保守点検、整備工事



ホーチキは3つのビジネスタイプ[®]を展開

工事付

- 新築・リニューアル工事における製品の設置・試験調整まで含めたシステムの販売

保守

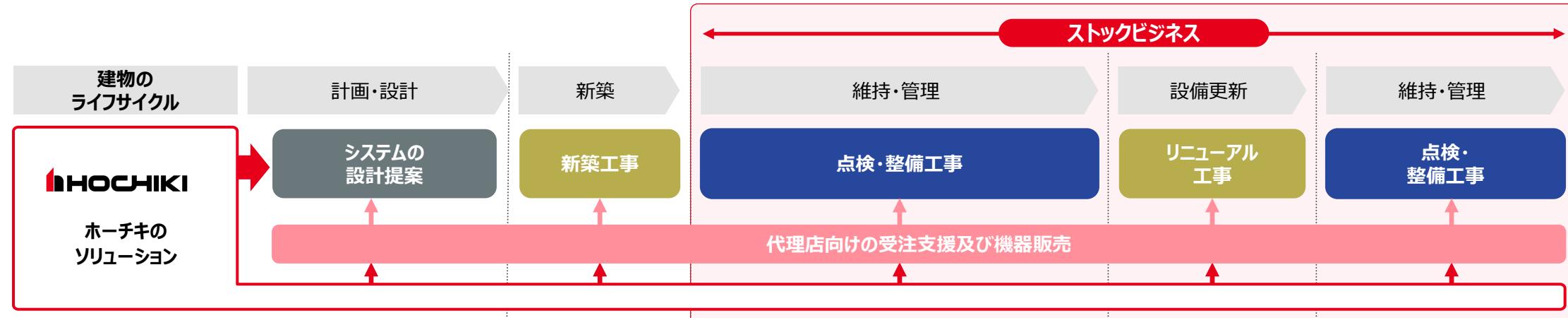
- 消防設備における点検・整備工事

機器販売

- 代理店等への機器販売
- 海外は機器販売のみ展開

建物のライフサイクルに沿ったホーチキの価値提供

- 建物のライフサイクルに沿ったソリューションをご提案することで、お客様と長期間にわたりリレーションを構築



2026年3月期第3四半期業績（実績）概要



(百万円)	25年/3月期 3Q累計実績	26年/3月期 3Q累計実績	対前期比		対前期比 (為替影響除く)	
			増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	72,272	75,812	3,539	4.9%	3,492	4.8%
営業利益	6,418 8.9%	7,877 10.4%	1,458	22.7%	1,467	22.9%
経常利益	6,823 9.4%	8,145 10.7%	1,321	19.4%	1,328	19.5%
親会社株式に帰属する 四半期純利益	4,893 6.8%	5,666 7.5%	772	15.8%	787	16.1%
研究開発費	2,574	2,784	210	8.2%	-	-
為替レート（円/USD）	152.64	148.71	△ 3.93			
為替レート（円/GBP）	195.50	198.97	3.47			

2026年3月期第3四半期 連結セグメント別業績概要



(百万円)	25年/3月期 3Q累計実績	26年/3月期 3Q累計実績	対前年同期比	
			増減額	増減率
火災報知設備	売上高	45,061	47,202	2,141 4.8%
	営業利益	6,230	7,275	1,045 16.8%
	営業利益率	13.8%	15.4%	1.6pp -
保守	売上高	14,809	15,703	894 6.0%
	営業利益	3,380	3,465	85 2.5%
	営業利益率	22.8%	22.1%	△ 0.8pp -
消火設備	売上高	8,180	8,329	149 1.8%
	営業利益	1,127	1,439	312 27.7%
	営業利益率	13.8%	17.3%	3.5pp -
防犯設備	売上高	4,222	4,576	354 8.4%
	営業利益	286	421	135 47.2%
	営業利益率	6.8%	9.2%	2.4pp -
合計	売上高	72,272	75,812	3,539 4.9%
	営業利益	6,418	7,877	1,458 22.7%
	営業利益率	8.9%	10.4%	1.5pp -
※参考 海外グループ会社5社 単純合算	売上高	20,449	21,640	1,190 5.8%
	営業利益	2,210	2,196	△ 14 △0.6%
	営業利益率	10.8%	10.2%	△ 0.6pp -

※海外グループ会社の収益は連結相殺後の数値にて火災報知設備セグメントに含まれておりますが、海外事業の収益構造の参考値として掲載いたします。

pp: パーセンテージポイント

2026年3月期第3四半期 連結売上高ビジネスタイプ×市場別推移



(百万円)	25年/3月期 3Q累計実績		26年/3月期 3Q累計実績		対前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
国内事業 合計	55,323	76.5%	57,397	75.7%	2,073	3.7%
工事付売上高	28,589	51.6%	29,433	51.2%	844	3.0%
新築売上高	11,589	40.5%	12,156	41.3%	567	4.9%
(うち火報新築売上高)	(4,394)	(15.4%)	(4,796)	(16.3%)	(401)	(9.1%)
リニューアル売上高	17,000	59.5%	17,276	58.7%	276	1.6%
(うち火報リニューアル売上高)	(10,446)	(36.5%)	(10,816)	(36.7%)	(369)	(3.5%)
保守売上高	14,809	26.8%	15,703	27.4%	894	6.0%
ストックビジネス売上高 (リニューアル+保守)	31,809	57.5%	32,980	57.5%	1,170	3.7%
機器販売売上高	11,924	21.6%	12,260	21.4%	335	2.8%
海外事業 合計	16,949	23.5%	18,414	24.3%	1,465	8.6%
連結売上高 合計	72,272	-	75,812	-	3,539	4.9%
工事付売上高	28,589	39.5%	29,433	38.8%	844	3.0%
保守売上高	14,809	20.5%	15,703	20.7%	894	6.0%
機器販売売上高	28,874	40.0%	30,675	40.5%	1,801	6.2%

2026年3月期第3四半期 海外地域別売上高

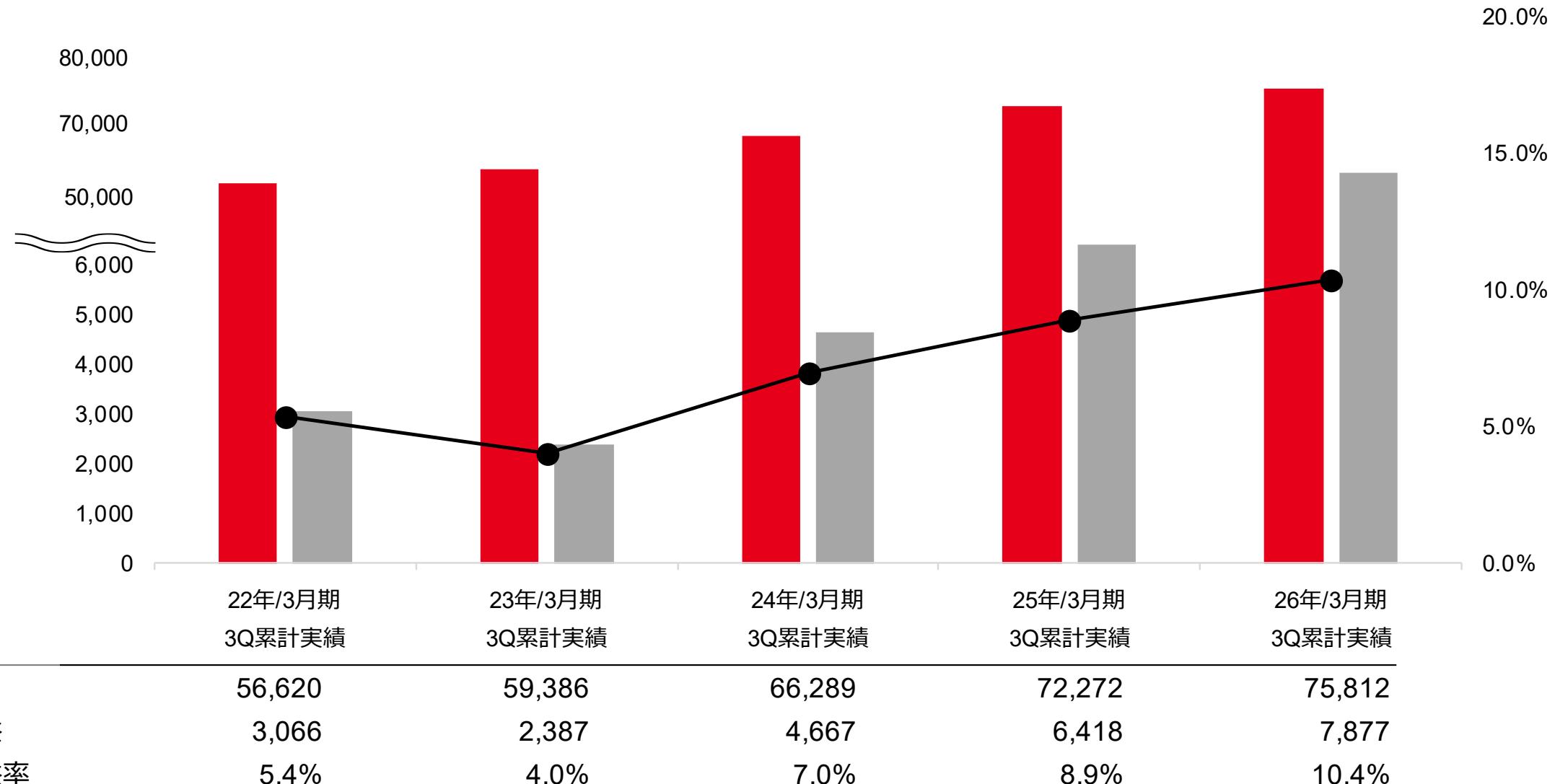


(百万円)	25年/3月期 3Q累計実績	26年/3月期 3Q累計実績	対前年同期比	
			増減額	増減率
北米・中南米	2,002	1,999	△ 3	△0.2%
北米	1,599	1,613	13	0.8%
その他	402	386	△ 16	△4.1%
アジア・パシフィック	4,278	5,455	1,177	27.5%
ベトナム	1,850	2,296	445	24.1%
フィリピン	162	114	△ 48	△29.7%
バングラデシュ	256	265	9	3.5%
東アジア（日本除く）	976	1,603	627	64.3%
豪州	356	496	140	39.3%
その他	676	679	2	0.4%
欧州・中東・インド	10,668	10,959	291	2.7%
英国	5,619	5,890	271	4.8%
欧州（英国除く）	2,689	2,928	238	8.9%
中東	1,784	1,691	△ 92	△5.2%
その他	574	449	△ 124	△21.8%
合計	16,949	18,414	1,465	8.6%

2026年3月期第3四半期 連結貸借対照表の概要



(百万円)	25年/3月期 3Q累計	25年/3月期 期末	26年/3月期 3Q累計	対前年同期末比		対前期末比	
				増減額	増減率	増減額	増減率
資産合計	83,713	89,655	89,741	6,028	7.2%	86	0.1%
流動資産	60,761	66,087	65,542	4,780	7.9%	△ 545	△ 0.8%
固定資産	22,951	23,567	24,199	1,248	5.4%	631	2.7%
有形固定資産	12,713	12,663	12,862	148	1.2%	198	1.6%
無形固定資産	995	1,060	1,363	367	37.0%	302	28.6%
投資その他の資産	9,242	9,844	9,974	732	7.9%	129	1.3%
負債合計	26,745	30,333	25,205	△ 1,540	△ 5.8%	△ 5,128	△ 16.9%
流動負債	19,452	23,055	18,010	△ 1,441	△ 7.4%	△ 5,044	△ 21.9%
固定負債	7,292	7,278	7,194	△ 98	△ 1.3%	△ 83	△ 1.2%
純資産合計	56,967	59,321	64,536	7,568	13.3%	5,214	8.8%
株主資本	51,616	54,373	57,756	6,139	11.9%	3,383	6.2%
資本金	3,798	3,798	3,798	-	-	-	-
資本剰余金	2,812	2,728	2,728	-83	△ 3.0%	-	-
利益剰余金	49,536	49,681	53,064	3,528	7.1%	3,383	6.8%
自己株式	△ 4,529	△ 1,835	△ 1,835	2,694	-	0	-
その他の包括利益累計額	5,166	4,743	6,599	1,432	27.7%	1,855	39.1%
非支配株主持分	184	204	180	△ 3	△ 2.1%	△ 24	△ 11.8%
負債純資産合計	83,713	89,655	89,741	6,028	7.2%	86	0.1%
自己資本比率	67.8%	65.9%	71.7%	3.9pp	-	5.8pp	-



国内民間非住宅建設投資額

(兆円)	2018 実績	2019 実績	2020 実績	2021 実績	2022 実績	2023 見込	2024 見込	2025 見込	2026 見込	CAGR (18-25)
建設投資額	11.5	11.6	9.0	9.5	10.2	10.8	10.9	11.4	12.3	△0.1%

出典：「建設経済モデルによる建設投資の見通し（2026年1月）」（建設経済研究所）を元に当社作成

国内防火対象物件数

(千件)	2018 実績	2019 実績	2020 実績	2021 実績	2022 実績	2023 実績	2024 実績	2025 実績	CAGR (18-25)
防火対象物件数	4,119	4,185	4,215	4,228	4,247	4,265	4,280	4,300	0.6%
うち複合用途	630	645	655	663	667	669	671	674	1.0%

出典：「令和7年度版 消防白書」（消防庁）を元に当社作成

火報グローバルマーケット規模

(\$m)	2021 実績	2022 実績	2023 実績	2024 見通し	2025 見通し	2026 見通し	2027 見通し	2028 見通し	CAGR (23-28)
合計	5,553	5,860	6,161	6,425	6,698	7,020	7,377	7,763	4.7%
America	1,621	1,686	1,787	1,884	1,938	2,002	2,094	2,202	4.3%
EMEA	2,028	2,144	2,244	2,306	2,408	2,536	2,662	2,792	4.5%
Asia & Oceania	1,904	2,030	2,130	2,235	2,351	2,483	2,620	2,769	5.4%

出典：「Fire Detection & Suppression Equipment Report –2024 Analysis」（Omdia）を元に当社作成

本資料には将来予測に関する記述が含まれております。

将来予測に関する記述にはその他の情報とあわせて、当社グループの将来の成長計画が含まれています。この将来予測は当社が現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、将来の出来事に関する現在の当社の見通し、期待、計画が記述されているに過ぎません。我々はこの将来予測について、新たな結果に関する情報や将来の出来事によっても、最新情報への更新や修正の義務を負うものではありません。

また、本資料中で論じられる予測の対象となる将来の出来事は、現実には起こらないか或いは予期されたことと大きく異なる可能性があり、これらの違いには多くの要素が原因となりえます。

本資料において使用されている商標は、関係各社の保有する登録商標又は出願商標です。

お問い合わせ先

ホーチキ株式会社
経営企画部

TEL 03 (3444) 4115
E-mail team_ir@hochiki.co.jp